

明海大学浦安キャンパス教育後援会会報

明海大学



MEIKAI UNIVERSITY

潮風



CONTENTS



4~5面 新春座談会 気になる就職、大学の支援について

6~7面 キャンパスめぐり

8面 明海大の課外活動



▲北陸地区の様子



▲北海道地区の様子



▲信州地区の様子

札幌と岡山で初開催!

全国9カ所に保護者約270人が参加

2010年度 地区教育懇談会

毎年全国各地で教育後援会が開催している「地区教育懇談会」が、今年度は全国9カ所で開催された。昨年度の7カ所に加え、北海道地区として札幌市、中国・四国・近畿地区として岡山市で初開催。各会場には多くの保護者が駆けつけ、大学から出向いてくださった教職員の皆さんから、大学の近況を聞き、わが子の学業について熱心に相談する姿が見られた。「あいにくに参加できなかった」という方のために、各地区の様子を紹介。来年度はぜひご参加を!

北陸地区(新潟市)

今年度、最初の開催となったのは北陸地区。9月12日(日)、新潟県新潟市内のホテルで行われた。この日は大学から安井利一学長をはじめ、小泉九朗副学長、原口庄輔外国語学部長、下田直樹経済学部長、林亜夫不動産学部長、草野健夫スピリタリティ・ツーリズム(以下HT)学部長ら教職員と、保護者、教育後援会役員を含め49名が参加。今年度は参加人数が増え、リピーターも多かったことから、たいへん和やかな懇談会となった。

Q 教育懇談会とはどんな会ですか? どんなことをするのですか?

A 教育懇談会は教育後援会が最も力を入れて主催している事業の一つです。各地区のホテルを会場にし、大学から教職員の皆さんに出向いていただき開催しています。大学の近況

報告を中心とした全体会、続いて個人面談、そして参加者が楽しく会食をする「懇親会」の3部構成です。先生から直接大学での子どもたちの様子を聞いたり、個別の相談にものっけてもらえるとあって参加者には毎回大変好評をいただいています。数少ない保護者同士の交流の機会でもあります。

いると、内向きな子が多く、少し覇気がないと思う。学生たちには、外に目を向けて国際社会で活躍できるように支援を強化する方針です」とあいさつ。安井学長は「大学としてはお子さんを立派に育ててお返しできる日が来るよう日々努力をしています。今日はそのことを直接保護者の皆さんに伝えて、皆さんからは大学に対する忌憚のない意見を聞かせていただき、大学の運営に役立てていきたいと思っています」とスピーチした。

●参加者の感想

・先生方には遠くまで来ていただきありがとうございます。こういう会がある大会場に集結した。全体会で安井学長は「今回、初めて札幌市で教育懇談会を開催することになりました。遠く家庭を離れて生活しているご子女について、日頃の心配事を忌憚なくご相談ください」とあいさつ。全体会の後は個別面談が行われた。成績表などの資料を基に、教職員と保護者が、子どもたちの成績や学生生活、課外活動、進路などについて相談。面談のあとは料理を囲んで懇親会が開かれ、各テーブルで歓談する姿が見られた。

北海道地区(札幌市)

9月26日(日)、今年度が初めての開催となる北海道地区教育懇談会が、北海道札幌市内のホテルで行われた。この日は大学から安井学長、小泉副学長、原口庄輔外国語学部長、林不動産学部長、草野HT学部長ら教職員が参加。教育後援会役員と保護者を含め、22名が

●参加者の感想

・入学式に参加していないので、参考になりました。(HT学科1年) ・親身なお話をいただき、参加してよかったと思います。(英米語学科3年)

・大学には遠く、行くことができないので、(今日は)大学の様子や具体的な話が聞けてとてもよかったです。来年も開催してほしいです。(英米語学科2年)

・1年生なので、大学の様子を知らたくて参加しました。HT学部なので留学に関心があります。相談してみます。(HT学科1年)



10月3日(日)、信州地区の教育懇談会が、長野県松本市内のホテルで行われた。大学から安井学長をはじめ、小泉副学長、原口外国語学部長、下田経済学部長、草野HT学部長らの教職員と、教育後援会役員が出向き、長野県在住の保護者らを迎え、38名で開催された。半数が2回以上参加していることととても和やかな会となった。

信州地区(松本市)

全体会で小泉副学長は、「日本の大学の約4割が定員に満たないという厳しい現実があります。幸い明海大学はそうなることはありませんが、保護者の皆さんと大学が車の両輪となって力を合わせ、子どもたちが夢を実現できるように、バックアップしていきたいと思っています。皆さんのご支援をよろしく願います」とスピーチした。

新年のご挨拶

教育後援会会長 印南彰雄



明けましておめでとうございませう。明海大学浦安キャンパス教育後援会会長を務めさせていただきます。昨年は天候面では猛暑あり集中豪雨あり、国際問題では尖閣諸島問題や北朝鮮の韓国砲撃事件と緊張も高まり波乱に満ちた一年でした。政界はダッチロールを繰り返して、経済面でも中国やアジア諸国の隆盛に押され、国内経済は低迷を脱しきれない状況が続きました。一昨年のリーマンショックに端を発した金融不安により急激に悪化した就職戦線は、ついに超氷河期と言われた2000年と肩並べられるレベルまで悪化し、昨年10月時点での内定率が60%を切るという報告がなされました。現在も就職活動を続けている4年生もいらつしやると思いますが、視野を広くし自分の進路を見つめて努力していけば、必ず道は開けると信じています。われわれもできる限りのサポートをさせていただきます。

また、全国の皆さんに教育懇談会のご案内ができるように、開催地を2カ所(札幌・岡山)増やしました。これでは全国の皆さんとお話しする機会が持てました。安井学長をはじめ教職員の皆さんには、お忙しいなか休日返上でご協力をいただきました。本場にありがとごさいました。関東地区の懇談会では、各地区の懇談会と同様に、保護者の皆さんと教職員の皆さんとが、ざつとばらんなお話しができる場として懇親会を開催し、多数の方々のご参加をいただきました。各地区とも有意義な懇談会と、和やかな懇親会が開催できました。これも一重に教育後援会会員の皆さん、そして教職員の皆さんのご協力の賜物と感謝しております。

本年も厳しい経済状況が続く、大学をとりまく環境もさらに厳しさを増すかもしれません。しかしチャンスはピンチの顔を近づけてくると言えます。ピンチをチャンスに変えるダイナミズムを持つ明海大学と学生諸君には大いなる未来が開けると確信しております。

・参加者が少ないのが残念。でも人数が少ない分、ゆっくりと話ができ、大満足です。すばらしい事業だと思ふので、先生方は大変かもしれないませんが長く続けていただきたいと思います。(英米語学科4年)

東海地区(静岡市)

10月10日(日)、東海地区教育懇談会が静岡県静岡市内のホテルで開催された。浦安キャンパスからは安井学長をはじめ、原口外国語学部長、林不動産学部長、草野HT学部長ら教職員と教育後援会役員らが出向き、静岡県を中心に、愛知県、岐阜県からも保護者が参加。計41名が一堂に会した。



▲東海地区の様子

林裕子先生は、「昨年担任した学生の親御さんと面談しました。お父さん・お母さんから家での様子や高校生のころの様子を聞いて、その子のバックボーンとなるものが理解できて今後の指導に役立つと思えました。また、学生の成長の過程が見えてうれ

全体会で印南会長は、日本人2人がノーベル化学賞を受賞した話題に触れ、「受賞者の一人、根岸英一さんはアメリカの大学で教鞭をとっていて、留学生も含めて世界中の学生を教えています。ところが、日本人の学生は一人もいないそうです。実際、日本人留学生の数はアジアでは最低レベルで、韓国の3分の1くらいで、日本全体が内向きになって

東北B地区(福島市)

10月24日(日)、東北B地区の地区懇談会が福島県福島市内のホテルで行われた。当日は、安井学長、小泉副学長、原口外国語学部長、下田経済学部長、林不動産学部長、草野HT学部長ら教職員、教育後援会役員が出向き、福島県と山形県在住の保護者を含めて計51名が参加した。

全体会のおと、個人面談を担当した英米語学科の小



▲東北B地区の様子

県、岩手県、秋田県宮城県在住の保護者を迎え計56名で開催された。全体会で安井学長は、「社会が学士力とか、社会人基礎力を学生に要求してきます。建学の精神を教育の原点にすえ、専門的な技術や知識だけではなく、社会に出てから愛され

「子どもがなかなか大学の様子話をしてくれないので、今日は先生との面談で子どもの様子が聞けてよかったです。ちゃんと勉強をしていこうと安心しました。(経済学科2年)

東北A地区(盛岡市)

台風一過の10月31日(日)、東北A地区教育懇談会が岩手県盛岡市内のホテルで開催された。浦安キャンパスからは安井学長をはじめ、原口外国語学部長、林不動産学部長、草野HT学部長ら教職員と、教育後援会役員が出向き、青森

授業には出ているようなので、安心しました。(HT学科1年)



▲東北A地区の様子

「なかなか浦安までいけないので、地区別に大学の説明会があるのほどもよいことだと思います。(経済学科3年)

「子どもがなかなか大学の様子話をしてくれないので、今日は先生との面談で子どもの様子が聞けてよかったです。ちゃんと勉強をしていこうと安心しました。(経済学科2年)

九州地区(福岡市)

11月14日(日)、九州地区教育懇談会が福岡県福岡市内のホテルで行われた。大学から安井学長、原口外国語学部長、下田経済学部長、林不動産学部長、草野HT学部長ら教職員と教育後援会役員が赴き、九州地区の保護者を迎え計29名が会場に参集した。

授業には出ているようなので、安心しました。(HT学科1年)



▲九州地区の様子

「委員の皆さんとのコミュニケーションを増やすために、地区懇談会の開催を北海道とこの岡山の2カ所増やして9カ所にしました」と説明。「せっかくなので、楽しい有意義な時間にしてください」とあいさつした。

中国・四国・近畿地区(岡山市)

11月21日(日)、中国・四国・近畿地区教育懇談会が岡山市内のホテルで開催された。この地区での開催は今回が初めて。浦安キャンパスからは安井学長をはじめ、小泉副学長、下田経済学部長、林不動産学部長ら教職員と教育後援会役員が出向き、岡山県、広島県、香川県、高知県、大阪府、奈良県在住の保護者が参加

「大学の学生に対する思いがよくわかりました。面談では、成績表の見方をいねいに教えていただき、ありがとうございました。(不動産学科3年)

関東地区(浦安市)

12月4日(土)、浦安キャンパス体育館で関東地区教育懇談会が行われた。主に2年生を対象とした今回の懇談会には関東全域から約100名の保護者が参加し、全体会では真剣な表情でメモをとる姿が多く見られた。個別面談の後、関東地区初となる



▲中国・四国・近畿地区の様子

「進級できるか心配で、北関東から朝早く電車に乗って来ました。先生と一対一の話ができたことで大分安心しました。懇親会にも出てみようと思っています。(経済学科・男子の母

地区名	北陸	北海道	信州	東海	東北B	東北A	九州	中国・四国・近畿	関東
参加者数(教職員含む)	49名	22名	38名	41名	51名	56名	29名	22名	151名
学年	1年	9名	3名	9名	6名	5名	11名	9名	2名
	2年	5名	2名	5名	3名	11名	7名	—	2名
	3年	7名	1名	1名	4名	7名	11名	3名	4名
	4年	11名	5名	6名	10名	8名	7名	5名	2名
学科	日本語	6名	—	1名	1名	1名	—	—	4名
	英米語	13名	4名	7名	4名	10名	9名	3名	19名
	中国語	—	—	—	—	2名	1名	—	2名
	経済	6名	—	2名	5名	5名	3名	4名	33名
	不動産	2名	3名	2名	4名	6名	3名	6名	13名
HT	5名	4名	9名	9名	7名	19名	4名	—	
回数	初めて	15名	9名	8名	7名	6名	19名	7名	10名
	2回目	1名	—	3名	6名	11名	7名	3名	—
	3回目	4名	—	3名	3名	6名	6名	2名	—
	4回目	6名	—	2名	5名	—	2名	1名	—



▲関東地区の様子

懇親会が場所を学内のレスランニューマリンスに移して行われ、終始リラックスした雰囲気の中、昨今の大学事情について教授陣と活発に意見を交わしていた。全体会で壇上に立った安井学長は、「今求められているのは問題解決能力。明海大学の建学の精神『社会性』『創造性』『合理性』を大学生活でしっかり身につけ、明海大学で学んだ人間力を社会に生かしてほしい」とあいさつし、締めくくった。

「フリーターでもいい、と言いついた息子が心配です。本人のやる気を何とか引き出したいと思ひ来ましたが、就職の厳しい状況も具体的な数字で説明してもらい、身の引き締まる思いです。近々息子とじっくり話し合おうと思っています。(HT学科・男子の両親)

2010年度 卒業生の主な内定先 (2010年12月20日現在)

業種	企業名 (内定先)	人数	業種	企業名 (内定先)	人数		
サービス業	JTB トラベランド	2	卸売業・小売業	シーマ	1		
	JTB 関東	1		ジェイアイエヌ	1		
	JTB 東北	1		ゼンチク販売	1		
	エイチ・アイ・エス	1		タカヨシ	1		
	東武トラベル	1		トシン・グループ	1		
	ツーリストエキスパート	1		トヨタ東京カローラ	1		
	JALUX ライフデザイン	1		ドン・キホーテ	2		
	ケア 21	1		ノジマ	1		
	スタジオアリス	1		ビジョンメガネ	1		
	セノン	1		ビックカメラ	1		
	マースプランニング	1		ブックオフコーポレーション	1		
	ワタベウエディング	1		プランタン銀座	1		
	総合警備保障	1		ローソン	1		
	太平ビルサービス	1		羽田エアポートエンタープライズ	1		
	夢真ホールディングス	1		関東いすゞ自動車	1		
	日本郵政	1		関東三菱自動車販売	1		
	郵便局	2		丸紅テレコム	1		
	郵便事業	3		三城ホールディングス	1		
	飲食・宿泊業	ウェスティンホテル東京		1	金融業	鹿島商事	1
		ケヨーリゾート開発合同会社		1		千葉日産自動車	2
		ココスジャパン		1		大田花き	1
サイゼリヤ		2	東京キリンビバレッジサービス	2			
ゼンショー		1	日本レストランエンタプライズ	1			
ダイヤモンドダイニング		1	みずほフィナンシャルグループ	1			
ナクア ホテル&リゾートマネジメント		1	筑波銀行	1			
パークタワーホテル		1	水戸証券	1			
プラザサンルート		1	スターツ証券	1			
ロイヤルパークホテル		1	館山信用金庫	1			
ロイヤルホールディングス		1	亀有信用金庫	1			
王将フードサービス		1	銚子商工信用組合	1			
幸楽苑		1	東栄信用金庫	1			
山形屋商事ホテルズプリングス幕張		1	JALUX 保険サービス	2			
森ビルホスピタリティコーポレーション		2	明治安田生命保険 (相)	1			
大庄		1	アーネストワン	1			
帝国ホテル		1	きんでん	1			
東都グループ (東都自動車)		1	スターツコーポレーション	2			
東和フードサービス		1	三井リハウス東京	2			
日本マクドナルド		1	住友不動産販売	1			
運輸・通信業		ANA エアサービス東京	1	建設業・不動産業		積水ハウス	1
	エヌジェーケー	1	大東建託		2		
	エミレーツ航空	1	電通工業		2		
	はとバス	1	東急リパブル		2		
	山九	1	日神不動産		1		
	東京地下鉄	2	日本ハウズイング		1		
	東日本旅客鉄道	2	飯田産業		1		
	菱倉運輸	1	木下工務店		1		
	卸売業・小売業	P&G マックスファクター合同会社	1		製造業	アルピオン	1
		アイケイコーポレーション	2			ナガワ	1
アップガレージ		1	三協フロンテア	1			
アドバンス		1	芝浦シャリング	2			
オリジン東秀		1	住友化学	1			
ガリバーインターナショナル		2	中外鏡業	3			
ケイ・ウノ		2	利根コカ・コーラボトリング	1			
ケーズホールディングス		3	榮太樓總本舗	1			

大学の支援を有効活用しよう!

就職活動カレンダー

学年別 2011年1月~7月のスケジュール目安

現在2年生

4月に3年生になると、毎月のようにガイダンスが用意されている。まずは大学の行事に参加しそびれないことが、就活成功の第一歩。わからないことがあれば、どんどん聞きにいこう。親から積極的に子どもに話しかけ、方向性を一致させておきたい。

4月ごろ	リクルートキャリアデザインプログラムガイダンス
5月ごろ	就職ガイダンスがスタート 夏季インターンシップガイダンス
6月ごろ	コンピテンシー診断テスト開始 SPI対策模試スタート SPI解き方講座
7月ごろ	就職講座スタート 夏季インターンシップが徐々にスタート (9月ぐらいまで)

現在3年生

就職活動真っ最中の3年生。なかなか決まらず就活疲れになっている学生も少なくない。ぜひ親からのあたたかい言葉を送ってあげたいもの。また、決まらないときこそ大学の支援を仰ごう。煮詰まっている様子が見えたら、就職支援担当窓口へ行くよう促しては。

2月	社会研修 春季インターンシップスタート 特別ガイダンス「直前ガイダンス」 学内企業セミナー スタート 対策講座 警察官・消防官受験対策講座
6月ごろ	新卒求人紹介・紹介予定派遣登録セミナー 求人紹介セミナー

現在4年生

大学では2月に未内定の4年生のためのセミナーを開催し、卒業前の就職を後押ししている。大学で扱っている求人を紹介してくれるほか、個別の相談も受けつけている。

2月8日 (火)	『卒業前に決める就活応援セミナー』
----------	-------------------

よりよい明海大学を目指し、立場を超えて議論を

2010年度サマーキャンプ

明海大学で学んでいる学生や教職員など、本学に所属する人たちが意見交換をし、理解と交流を深めることを目的に毎年行われる「サマーキャンプ」(主催:明海大学浦安キャンパス学友会 後援:同教育後援会、同窓会)が、8月31日(火)と9月1日(水)の2日間で開催された。

今年も群馬県安中市のホテル磯部ガーデンに会場を移し、日本人学生、留学生、教職員など、明海大学に属する210人が参加。交流を図るとともに、「明海大学の現状と今後の発展について」をメインテーマに、本学をよりよいものにするために立場を超えた意見交換を行った。

教育後援会からも印南会長と役員ら6人が参加。保護者代表として議論に参加した。

一行は朝9時に大学をバスで出発。ホテルに到着後、開会式が行われた。まず、学友会の桑島拓也副会長(H.T学科2年)が「分科会のなかで学生と教職員がそれぞれのテーマについて活発に意見交換し、交流を深めてほしい。充実した2日間になるよう、ご協力をお願いします」とあいさつ。

続いて、安井利一学長が「大学は、学生と教員、職員が一緒になってつくるもの。今日は環境も変わり、学内にいるときよりもリラックスして話ができるは

ず。忌憚のない議論をして明海大学発展の活力にしてほしい」とサマーキャンプへの期待を語った。

次いで印南会長が、教育後援会の事業を簡単に説明して、「皆さんの議論に期待しています。前向きな意見があれば、教育後援会の事業に組みこむことも検討します」とあいさつした。

その後分科会に移った。16班に分かれて、1. 施設について 2. 課外活動の在り方と今後について 3. 留学生、日本人及び教職員の交流について 4. 学内外におけるマナー向上について、4テーマで議論が交わされた。各班には、日本人学生、留学生、教職員が配され、最初は緊張した様子だったが、まとも役の班長のリードもあって徐々にうち解け、活発な意見交換が行われた。

「施設」をテーマに話し合っていた班では、「学生食堂がいつも混んでいる」という問題提起があり、増設の要望が出たが、「混雑するのは昼休みだけ」という意見が出て、利用が集中しない工夫に話題が移り、「昼休みの時間帯にも授業をやっては」、「学部ごとに昼休みの時間帯をずらした」など設備に頼らない改善策が提案された。

分科会に参加した日本人

学生は「施設の整備などは、大学側もいろいろとやってくれていることがわかった」、「大学に要求するばかりではなく、学生ができることも提案したい」といけな

いと思う、「留学生は「話しやすい雰囲気、日本人の学生とたくさん話ができ」と話していた。また、教職員からは「施設の改善については率直な意見が多く、参考になった」、「年々、前向きな議論になっていくと思う。司会の学生がよくリードしていた」などの感想が聞かれた。

報告を聞いた学友会の桑島副会長は、「新人生向けの冊子や留学生の交流の機会づくりなど、学友会の各組織が力を合わせれば実現できることもある。委員会、部活・サークルなどの課外活動を活性化することが重要だと感じた」と話した。

また、2日間のサマーキャンプを見守った安井学長は「昨年より濃い内容になったと思う。サマーキャンプの議論を受けて改善した点もたくさんあるが、認識されていないようで残念。学生にフィードバックする機会が必要だと感じた」と、感想を述べていた。



報告会



新春座談会

気になる就職、大学の支援について

平成23年の新春を迎え、「気になる就職、大学の支援について」と題して行った、今回の新春座談会。各学部内でキャリアサポートを担当する先生方にお集まりいただき、大学や各学部での取り組みについてじっくり話を伺った。長く続く不況下で、大卒の就職率は過去最低レベルと言われている。そんな状況の中就職活動をする学生たち。キャリアサポートセンター長・下田直樹先生の「そっと背中を押してあげて」という言葉に、われわれ親の役割についても大いに考えさせられる内容となった。

「キャリアデザイン」という意識を！

各学部の取り組み



内苑 というよりも、「ギャップがある」ということをわからせることが第一歩なのです。夢にとらわれすぎている学生が多いですね。まず視野を広げて、多様な現実を目に向けてほしいと願っています。

永井(司会) 今日は明海大学のキャリアサポートの現状、それから各学部での取り組みについて、お話しいただきたいと思います。

内苑 HT学部では、学生たちが夢を持って入学してきます。そんな学生たちにまずやってもらうのは、「一人ひとりが持っている『夢』を、一旦はがしてもらうこと」です。夢にとらわれない状態で現実を見据えることで視野を広げさせ、じっくり時間をかけて自分に最適な方向性を見出せるようサポートしています。学生自身がその意識を常につかり持つよう、少人数制のゼミでフォローしています。

永井 それは、夢と現実とのギャップが激しいということでしょうか。

内苑 不動産学部は、逆に現実的ですね。そんな学生たちには、不動産という業界自体のダイナミクスを理解してもらうことが最初の重要課題と考えています。例えばHT学部の得意分野と思われるホテル業界ですが、お客様の目に見える部分や表立ったサービスだけでなく、経営、それから収益といった「物件」としての見方もできるわけですね。不動産とは全く違う分野だと思いませんか？(就職先として)除外してしまつては、自分で的小さくしているようなものです。入学時



永井 不動産学部は夢を描きにくいのかな、という思い込みがあったのですが、実は非常に発展性のある業種なんです。

本間 経営と収益という観点からお話ししましたが、それだけでなく国土としてどう発展すべきなのか、都市化と自然保護のバランスを考える能力も求められています。

山下 経済学部では主に3つの指針に基づいてキャリアデザインをフォローしています。

ています。一つめが初年度に行う「フレッシュパーソンセミナー」で、就職指導員による説明を行います。今後の進路決定のコンサルタント的な位置づけです。次に「特別講演会」を開催して、外部講師に講演してもらっています。社会で活躍している人だけでなく、明海大学のOB・OGたちに声をかけています。OB・OGは30代から40代前半の、最前線で働いている人たちがほとんどです。より身近でリアルな話が聞けると、非常に好評です。3番目は各ゼミでさまざまな取り組みです。資格を取得する、ディベートやプレゼンの腕を磨くなど、バラエティに富んでいます。1年から4年まで通して、学生たちが常に自分のキャリア像を頭に描くことができるよう、心がけています。



卒業した学生だけでなく、内定を得た4年生にも語ってもらっています。卒業生が講師の就職講座ではエントリーシートの書き方など、即効性のあるテーマで刺激を与えて、就活スキルを習得してもらっています。また、外部の識者を招いての講演等による啓発も積極的に行っています。

戸澤 私たち親の世代には馴染みがないのでお尋ねしたいのですが、「エントリーシート」の活用が始まったのはいつ頃でしょうか？

日野 ここ4、5年の傾向です。内容は主に、自己PR、大学時代に力を入れたこと、志望動機、といったところでしょうか。従来の履歴書とは違い、具体的にイキイキと表現することが大事で、豊かな経験や文章表現力が求められています。

内苑 人間性を見ようという企業の狙いですよね。学生にとっては自分をアピールする手段の一つです。

戸澤 各学部とも、学生たちに入社時からキャリアアップを意識させるような取り組みが行われていることがわかりました。心強いことです。

「キャリアサポートセンター」とは？

明海大学では、2002年4月から「就職に強い」実学志向の大学を目指し、キャリアサポートシステムを始動。さらに2004年4月からは従来の就職支援のセクションをキャリアサポートセンターと発展的に改組し、教職員や教育後援会、同窓会などが一丸となって、学生一人ひとりに合った、理想の進路・就職の実現のために努力している。

2010年12月現在、下田直樹センター長をはじめとする教員スタッフ11名と事務スタッフ9名、キャリアカウンセラー12名が在籍し、次の3つの柱に沿った活動を行っている。

「目標進路に焦点を合わせるための能力開発」

自己を分析・発見しながら将来のビジョンを明確にし、経済の動きから社会のしくみを知る。将来のキャリア形成に必要な知識と社会適応力を養うプログラム。

「高い専門知識と感性を付加する実践教育」

各分野の最前線にある企業や教育機関と連携し、専門知識をより広がりのあるものにする科目構成。現場で活躍するプロからの業界知識と感性を学ぶプログラム。

「実践でキャリアプランを構築する研修制度」

第一線での研修で自らの可能性を発見し、目標進路にさらに深く迫るための具体的なキャリアプラン構築を促すプログラム。

※キャリアサポートセンターのホームページでは、各講座・研修等の情報収集や申し込みができるほか、「JOB HUNTER (ジョブハンター)」と呼ばれる学生用の就職情報システムも用意されている。3、4年生の保護者の皆さん、お子さんが登録・活用しているかぜひご確認を！

<http://meikai-career.jp>

「明海大学キャリアサポートセンター」で検索



下田 私はキャリアサポートセンター長として、学生たちに「キャリアデザイン」を意識してもらおう全学的な取り組みに関わっています。環境が以前とは確実に変わってきています。単に知識や教養を身につけるだけでなく、その後の社会に出るための養成期間としても大学生活は重要な時間になっていくんです。自分は何にしたいのか、社会の中で何をしたいのかという「キャリアデザイン」を常に意識することが大切です。オンラインキャンパスでも親御さんにはよく就職への取り組みを聞かれますね。そのときにもお話しするのですが、明海大学では「キャリア教育」「就職支援」の二本柱で取り組んでいます。

キャリア教育は人生の中で大学4年間をより有意義にさせる位置づけです。就職支援については今、各学部での取り組みを話してもらったとおり、さまざまなメニューを揃えて学生たちの就職活動をサポートしています。

永井 各学部の特色に合わせて、その特色を生かしたキャリアサポートを行っていることがよくわかりました。一方、自身の正直な感想として、「現在の学生に対しては、ここまでサポートしないといけないのか？」という思いもあるのですが、先生方はいかがでしょうか。

山下 二極化しているように見えます。早い段階から就職を意識し、キャリアプログラムや体験就職のためにあえて自ら進んで取り組む学生と、待ちの態勢の学生の2パターンです。待ち態勢の学生は、私の

印象では男子学生に多いですね。熱心さが足りないというわけでは決してないのですが、就職に対してとにかく楽観的なんです。個人的な見解ですが、これはアルバイト体験が裏目に出ていっているのではと感じています。就職をバイトの延長と捉えているとも言えます。

内苑 与えられればこなすけれど、言われないとやらない。これは全体的な傾向かもしれません。しかし「だからだめだ」というのではなく、多くの学生は何かきっかけさえあれば大きく飛躍できるというのも事実なんです。



重さも全く違うわけですね。そこがわかっていないんでしょね。

永井 学生の立場でアルバイトとして社会にいるのと、社会人として社会の中にあるのでは、周囲から求められるものも責任の



重さも全く違うわけですね。そこがわかっていないんでしょね。

不安でいっぱいの子供

——そっと背中を押してあげてほしい

永井 キャリアデザイン組み立ての集大成が「就職」ということになるかと思えます。長期化することさまざまなストレスを感じている就活中の子どもたちに対して、私たち親ができることは何でしょうか。いろいろアドバイスしたいのですが。

下田 親御さんには、学生が一歩を踏み出すためのサポートをしていただきたいです。さまざまなチャンスに挑戦するときや方向転換が必要ときに、後ろからそっと背中を押してあげて存在でいていただきたい。学生たちは、仕事や社会とのつながりが薄いまま大学に入学するケースがほとんどですが、そんな中で就職活動をスタートしなければ

ならないのは、学生たちにとっては非常に不安なことなんです。ですから、一緒にご飯を食べているときにも、ご自分の仕事が社会の中でどんな役割をしているのか、ぜひ話していただきたいですね。失敗談でもいいんです。学生たちが、社会、会社、そして個々の役割を感じ取れるように、それでも迷ったときは、キャリアサポートセンターへ来るよう、背中をポンと押してあげてほしいです。

永井 子どもとのコミュニケーションについても非常に考えさせられます。今回お話しいただいた大学でのさまざまな取り組みについては、就活中の子どもたちをサポートする意味でも、他の親御さんにもぜひ知っ

ておいていただきたいと思えました。

下田 親御さんは気づきにくいかもしれませんが、学生たちは私たちが思っている以上に「親に頼りたくない、自立したい」という気持ちが強いです。「ウチにはお金がないから親には頼れない」と。でも、留学やインターシップなどは、自分の人生への投資ですから、学生たちには親御さんにお願いをしてもいいと思います。小さいことですが、「就活の交通費」にも同じことが言えます。

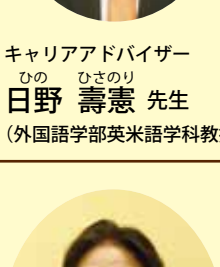
永井 今、山下先生から「留学」というお話が出ました。留学する学生が減ってきているそうなんです。



明海大学
キャリアサポートセンター長
しもだ なおき
下田 直樹 先生
(経済学部長)



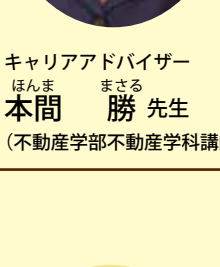
副センター長
うちよの たかみ
内苑 孝美 先生
(HT学部HT学科教授)



キャリアアドバイザー
ひの ひさのり
日野 壽憲 先生
(外国語学部英米語学科教授)



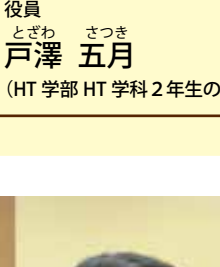
キャリアアドバイザー
やました はるこ
山下 東子 先生
(経済学部経済学科教授)



キャリアアドバイザー
ほんま まさる
本間 勝 先生
(不動産学部不動産学科講師)



司会
ながい とおる
永井 通 編集長
(不動産学部不動産学科3年生の保護者)



役員
とざわ さつき
戸澤 五月
(HT学部HT学科2年生の保護者)



山下 親御さんは気づきにくいかもしれませんが、学生たちは私たちが思っている以上に「親に頼りたくない、自立したい」という気持ちが強いです。「ウチにはお金がないから親には頼れない」と。でも、留学やインターシップなどは、自分の人生への投資ですから、学生たちには親御さんにお願いをしてもいいと思います。小さいことですが、「就活の交通費」にも同じことが言えます。

永井 今、山下先生から「留学」というお話が出ました。留学する学生が減ってきているそうなんです。

永井 私たち親も、見守るだけでなく、子どもたちを導いていかなければと、改めて思いました。今日はありがとうございました。

日野 経済的、精神的に厳しいのかなと思います。外国語学部でも留学希望者は減っています。私の知る限り、経済面さえクリアできれば行きたいという学生は少なからずいますので、今後大学として経済面のサポートをどう展開するかという点も大事です。同時に、留学制度についての学生への周知徹底や、彼らの留学意欲を高める努力も欠か

山下 学生たちに関して一つ思うのは、物事のバランスというのか、優先順位を決めるのがまだまだ下手だということなんです。アルバイト一つにしても、もっと有効な使い方をしてほしいと思うし、その点をご家庭でもアドバイスしていただければと思います。

本間 優先順位を考えることは非常に重要です。就職活動が始まると、それができる、できないの差がより歴然とします。そこにいつ気がつくかですね。気づきが早ければ早いほど、行動の流れがスムーズになりますから、ご家庭でも、ぜひ

下田 明海大学では学生たちの希望が叶えられるよう、さまざまな試みをしてきました。大学には多様な学生がいます。一人ひとりと向き合いながら、大学として何ができるのか、問い続けていく姿勢は今後も変わりません。教育後援会ともタッグを組んで、取り組んでいきたいと思っています。



永井 近頃の学生にはハングリー精神が足りないと言われますが、私は母親として、ふと「育て方が行き届き過ぎているのかな」と思うこともあります。普段大学で接している先生方はどう思われますか。

下田 明海大学の学生たちはとても大切に育てられてきたんだと感じます。とても素直で、まっすぐな学生が多いですよ。

本間 留学に行った学生の反応はとても良いです。不動産学部でもケンブリッジ大学への留学制度があるのですが、都市の発展という観点からもイギリスへの留学は非常に有意義で、学生の意識がガラッと変わります。教育効果が非常に高いです。

山下 学生たちに関して一つ思うのは、物事のバランスというのか、優先順位を決めるのがまだまだ下手だということなんです。アルバイト一つにしても、もっと有効な使い方をしてほしいと思うし、その点をご家庭でもアドバイスしていただければと思います。

永井 経済的な問題が、学生が一歩を踏み出すことを困難にさせている原因の一つには間違いないですね。すでに大学にも留学を支援するさまざまな態勢がありますが、教育後援会としても、「学びたい」という意志がある子どもたちへの助成がなんとかできないものかと思っています。

永井 経済的な問題が、学生が一歩を踏み出すことを困難にさせている原因の一つには間違いないですね。すでに大学にも留学を支援するさまざまな態勢がありますが、教育後援会としても、「学びたい」という意志がある子どもたちへの助成がなんとかできないものかと思っています。

日野 これは別の先生からお聞きした話ですが、ある学生が明海ショップ(学内の購買)に履歴書を買に行ったとき、レジにいた方がその子の手をとって「がんばってね!」と声をかけてくれ、それを聞いた学生はその場でポロポロと涙を流したそうです。それだけ辛い状況に置かれていたんだでしょう。その後、その子は気持ちを持ち直し、頑張って就職活動をして成功させたそうです。それぞれの子の困難な状況に思いを寄せ、そっと激励ができる。そんな教育者としての姿勢を、私自身も常に忘れずになりたいと思っています。

内苑 見ていると、そういう子は企業訪問もとても効率的に行っているし、事実、内定も早いんですよ。

U・RA・YA・SU

キャンパスめぐり

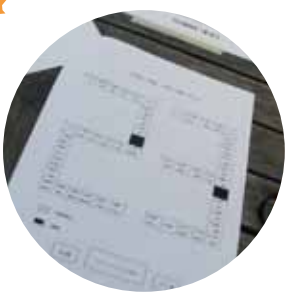
<明海祭編>

フリーマーケット

お腹も落ち着いたところで丘の上へ移動。

永井 土日にはすごい人出になりそうだね。

実行委員 1区画500円で40区画用意しています。今年はおかげさまでキャンセル待ちも出ました！



↑第23回明海祭にちなみ、フリマ区画も上から見ると「23」型。「凝ってるね！」

いろいろな物が出ていますね。



11月5日(金)から3日間にわたって開催された明海大学浦安キャンパスの学園祭「明海祭」。絶好の秋晴れとなった祭り初日、編集委員の2人がぐるっと構内をひとめぐり。学生たちの生の様子を肌で感じようと、突撃取材を敢行!!

まずは腹ごしらえ!! 模擬店



吉澤 これ何かしら? 「ぎょうざの皮 焼いちゃいました」ですって。

永井 皮? 餃子じゃなくて?



永井 見つけた! なるほど、餃子の皮をピザの生地のようにして焼いてるんだ! 考えたね。子どもにウケがよさそう。



編集委員 右・永井 通(浦安市/不動産学科3年生の保護者)左・吉澤真貴子(HT学科3年生の保護者)

吉澤 こっちは留学生の水餃子。皮も全部手作りなんですって。本格的で美味しい!!



↑今年のパンフレット。テーマは「輪」。



『ガラク2君地選券』であって。5点で1回ガラクができるらしいですよ。

私たちが作ってま〜あ!

ジュージュツ〜



吉澤 これ、美味しいかしら...。プレーンケパブ、1つください!



来場者のゴミ分別を、実行委員がお手伝い。分別の数はなんと7種類。「ペットボトルのふた」という分類も。エライ!

1〜2時間交替で頑張ってます!



Q 大学に、留学について相談できる窓口はありますか?
A あります。「学事課留学支援担当(電話 047-355-5197)」が相談に応じてくれます。

Q 海外留学すると、単位取得が遅れるのでは?
A 明海大学の留学プログラムで取得した単位であれば、卒業単位として認められていますので、4年で卒業することが可能です。

Q 費用についての支援はありますか?
A 留学先の国や期間に応じたサポートがあります。成績優秀者を対象に全学部・学科で実施している奨学海外研修は、全額大学負担となります。教育後援会でも毎年留学支援に予算を取り、学生の留学体験を支援しています。

Q 第一歩を踏み出すにはどうしたらいいですか?
A まずは学生自身に学事課留学支援担当窓口まで出向いてもらうこと。目的や興味を聞き取ったうえで、留学プログラムを紹介してくれます。その後に説明会に参加し、詳しい内容を聞くと、いろいろな疑問が晴れると思います。

留学について 知りたい!

Q&Aと留学生インタビュー



若いうちに一度は送り出してあげたい海外。明海大の留学制度を利用している人たちはどうしているの? 費用は? など、さまざまな疑問が出てくる。今回は、留学制度の概要と、実際に留学を体験できた学生にインタビュー。ぜひご参考に。

- 2009年留学実績校(一部)
 - ※金額は、奨学金等を除いた自己負担額の概算
 - ★日本語学科
 - 釜山外国語大学校(韓国/15日間/9万円)
 - シーキューユニバーシティ(オーストラリア/21日間/17万円)
 - ★英米語学科
 - ブライトン大学(イギリス/27日間/30万円)
 - アルバータ大学(カナダ/9ヶ月/60~86万円)
 - ★中国語学科
 - 北京師範大学(中国/1年間/33~43万円)
 - 東呉大学(台湾/8ヶ月/21万円)
 - ★経済学科
 - シーキューユニバーシティ(オーストラリア/22日間/21万円)
 - ★不動産学科
 - ケンブリッジ大学(イギリス/10日間/24万円)
 - 江原大学校・釜山外国語大学校(韓国/7日間/4.5万円)
 - ★HT学科
 - ブライトン大学(イギリス/27日間/30万円)
 - セントラルフロリダ大学(アメリカ/35日間/22万円)

ただいま 海外留学中



一人で抱え込まず 何事にも積極的に行動を!

木村 由香利さん
外国語学部中国語学科3年
北京師範大学に留学中(留学期間1年)

Q 現在、留学先で学んでいることは?
A 会話、閲読、リスニング、新聞の授業を受けています。特に会話と新聞の授業では

発表の機会が多く、それらを通していろいろな国の文化や考え方が知ることができると、とても楽しいです。

Q 留学を決めたきっかけは?
A 1年生のころから中国語の授業は楽しく好きでした。でも、中国の歴史、文化や思想などは無知で、授業で知れば知るほど中国にとっても興味を持ちました。そんなときに国費留学の推薦枠があると知り、留学を決めました。

Q ご両親からのサポートは?
A 中国へ来てすぐにホームシックになってしまったのですが、電話で励ましてもらったり、悩みを聞いてもらったりして乗り越えることができました。今でも最低週1回

は連絡を取り合っています。両親には本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

Q 生活環境はどうですか? 困ったことは?
A 来たばかりのころは食べ物合わず大変でしたが、慣れてしまえば問題ないです。また、大学の周りにバスや地下鉄があるので交通の便が良いです。授業が終わった後や週末は友だちの部屋に遊びに行ったり、出かけたりしています。ただ、バスも地下鉄も時刻表がないのでなかなか来ないときはとても困ります。

Q これから留学する人へアドバイスを!
A 来てすぐのころは慣れない環境やわからないことばかりで大変だと思いますが、自

分一人で抱え込まず、ご両親や友だちに話を聞いてもらうだけでも楽になります。初めころは長く感じる留学も、あっという間に1年が過ぎてしまいます。何事にも積極的に行動すればするほど、さまざまな国の人と友だちにもなれるし、いろいろな経験もできます。悔いのない楽しい留学生活を送ってください。



▲クラスメイトとともに(左が木村さん)

NEWS!! 境内

食堂にテレビ3台を寄贈



2010年秋、学生食堂「マリーンズ」に教育後援会からテレビが寄贈された。もともと寄贈されていた1台を含め、計4台となり、学生の休憩時間に彩りを添えている。



実行委員 こちらは本部企画の「オリエンテーリング」です！ 3日間で1000人ぐらいの子どもたちが参加する見込みです。

永井 今年は一段と力が入ってるね。お！子どもが来てる。「キミたち、どこ小？」

子どもたち 南小です！

永井 地元・浦安でもみんな明海祭をわかっていて、放課後に遊びに来るんだね。

吉澤 こちらは生け花の展示。キレイですね。

いけ花サークル ありがとうございます。この展示はほとんどが日本語学科の学生です。

吉澤 日本語教師を目指しているんですね。ちゃんと日本文化を学んでいて、すごい！ がんばってね。



吉澤 吹奏楽部は6人？ 大変でしょう。

吹奏楽部 そうなんです。人数が足りないので、パソコンの音と一緒に演奏したりしています。今日は家族連れや友だちが聴きにきてくれました。



↑安井学長（左）と実行委員

ありがとうございます

学園祭実行委員長・西條朋美さんにインタビュー

吉澤 今回は、学園祭の縁の下の力持ちである実行委員会にスポットを当てたいと思い、忙しいなか無理を言って実行委員長にインタビューさせていただきましたことになりました。西條さん、委員長の仕事は忙しかったと思いますが、どうでしたか。

西條 そうですね。特に1限の授業がキツくて…。あと、友だちが休みに旅行した話を聞いたりすると羨ましかったですね。でも自分で決めたことなので妬みはなかったです。



永井 60人規模の実行委員をまとめるのは、簡単なことではないですよ。

西條 はい。“委員から見ると委員長”と、“実際にやる委員長”は違うな、と思いました。疲れていても、そんな顔を委員には見せたくない。

吉澤 ちゃんと家には帰れましたか？

西條 実は今日で大学に15連泊しています…。

永井 吉澤 え～っ、そんなに？

西條 委員たちがとても頑張ってくれていて、交替で泊りかけの作業をしてくれているのを見てしまうどうしても…。

永井 そうかあ、頑張ってるね。きっとこの経験は自分の力になるね。「やってよかったな」と思うこともあるでしょう。

西條 例えば、こちらに不手際があったりして、参加団体の方にご迷惑をおかけしたとき、「ひとことって大切だな」って思います。きちんと説明をして、理解してもらって、「ありがとう！」と言われたときには本当に嬉しいです。

吉澤 あと2日間、頑張ってくださいね！

西條 ありがとうございます！最終日の撤収で、実行委員がそれぞれの仕事をやり終えたとき、インカム（無線）で「今、終わりました、ありがとうございました!!」と言いつつ合うんです。早くその言葉が聞きたいですね。



今日の感想…

吉澤 模擬店のメニューも美味しかったし、展示や発表の完成度も高かったし、みんな一生懸命で楽しそうにやっていたのが印象的でした。

永井 学生時代にタイムスリップして、若返った気分です（笑）。学生がそれぞれ信念を持ってしっかりやっているのを見て安心しました。



▲中央が齊藤さん

Q 留学先で学んだことは？
中国語全般です。会話や読解のほか、新聞を教材に時事問題などもありました。

Q 留学を決めたきっかけは？
高校生のとき、台湾からの留学生を案内したのがきっかけで、中国語を勉強したい

と思うようになりました。そして実際に中国で通じるような中国語を身につけたいと思いました。

Q 留学にあたり、ご両親からのサポートは？
実は、ほぼ一人で留学を決め、準備しました。明海大の留学支援制度は単位の面も費用の面も心配が少ないので、両親には自分を信じて出してもらいました。

Q 留学してみて驚いたことは？
留学したばかりのころは、お店やタクシーで、“ぼられる”ことも。でも語学力が上がると値切ることもできるようになりました。それから、少し郊外にいくとトイレに仕切がないんです…。あれには慣れま

せんでした（苦笑）。

Q 生活環境はどうでしたか？ 困ったことは？
3つある寮のうち最高ランクの寮だったので、ホテルのように快適でした。それでも家賃は安い。基本的に外食の生活でしたが、料理は安くて美味しいので困ることはなかったです。

Q これから留学する人へアドバイスを！
留学は語学の習得だけでなく、いろいろな国の留学生と知り合えるのがいいところ。国による傾向など、本当のことが分かりました。あと、中国の場合は日本から整腸剤を持っていったほうがいいかも。それから、夜間の外出は避けたほうがいいです。



留学から戻りました

いろんな国の人と会うことで本当のことが分かりました

齋藤 金道さん
外国語学部中国語学科4年
北京師範大学に留学（留学期間1年）

留学中は日本語を使わないよう心がけて、スキルアップしてください。

ただいま明海大で留学中



浦安は環境が良くて住みやすいから大好き

シユ キョウコウ
皴 汲巧さん（中国四川省出身）
不動産学部不動産学科4年
高校卒業後、明海大に入学（来日5年）

Q 現在、明海大で学んでいることは？
不動産鑑定や不動産に関する法律を学んでいます。宅建の勉強もしています。

Q 留学を決めたきっかけは？
日本のマンガやアニメを見て育ったので、子どものころから日本に興味がありました。留学したいと思ったのは高校生のとき。不動産学は中国の大学にはない分野だったので、明海大を選びました。

Q 留学にあたり、ご両親からのサポートは？
父が留学に関する資料を集めてくれました。

Q 日本に留学して驚いたことは？
日本に来て、物価の違いに驚きました。食事や洋服の値段などはゼロがひとつ違うのでは？と思ったほど。でも、日本の店員さんは親切で、そのサービスのレベルは世

界から見ても高いほうだと思います。また、いろいろなパンフレットが丁寧に分かりやすい。

Q 生活環境はどうですか？
浦安は桜がとてもきれい。故郷の四川省には海がないので、海の香りがする浦安はとても気に入っています。日本のラーメンは中国のとは違いますが、それはそれで美味しい。日本のうどんも好きなんですよ。

Q これから留学する人へアドバイスを！
私は日本のテレビを見て、日本語を覚えました。ニュースやドラマは楽しみながらも勉強になります。

Q 将来は？
大学卒業後は、大学院に進み、不動産投資の勉強をする予定です。今は中国の不動産市場が活発なので、将来は中国で働きたいです。



▲中央が皴さん

明海大学の課外活動

応援しよう!!

世界中の人達に

明海スイングを伝えたい

学友会学術文化連合会ジャズオーケストラ部 明海大スイング・ソニック・ジャズ・オーケストラ



▲地元・浦安市でのイベントにも積極的に参加

昨年年度創部のジャズオーケストラ部。現在部員数5名ながらも、世界的に活躍するジャズピアニスト・椎名豊氏を監督に迎え、積極的に活動している。部員たちの楽器歴は、2歳でピアノを始めた人から高校生になって始めた人までさまざま。演奏は学内でだけでなく、地域イベントにも参加。また、六本木のライブハウスでも演奏するなど、幅広い層の観客の前に立つことで経験を重ねている。さらには、台湾での演奏会も計画中で「明海スイングここに有り」と世界にアピールしていくのが夢だという。

しかしながら、ビッグバンドジャズを目指すには、まだ部員数が少ない。現在は武蔵野音楽大の学生に加わってもらっている。「もっと明海大の学生を増やしたい」と部員たち。入部はいつでも大歓迎。ジャズ初心者でもOK。ただし「楽器経験のある人」とのこと。現在は部員数が少ないため、楽器を教える余裕がないそうだ。「演奏しているときは本当に幸せ。そして、お客さんの笑顔が次へと頑張る原動力です」と話してくれた。



応援で会場を一体にしたとき、やりがいを感じます

チアリーディング部

チアリーディング部は1993年創部。大学からチアを始めた学生も多く、一からみんな勉強していくので、部員の仲も良い。また、OGがコーチとして練習をみてくれる、アットホームな部活だ。

活動は明海大ラクロス部などの応援や明海祭での演技披露。「私たちのリードで観客が一つになって会場を盛り上げたときは『やった!』と思います」と話し



▶明海祭での演技披露

また応援以外にもボランティア活動にも積極的に参加。今年度は、ちば国体で誘導係を務めた。「楽しくていい思い出になりました」しかし悩みは部員が4名しかいないこと。話を聞いた11月はインカレのエキシビジョンに向けて猛練習中だったが「本当はデイベジョンに出たかった」そうだ。デイベジョンに出るには8名以上の部員が必要だ。「チアやダンスの経験がなくてもOK。男子の入部も大歓迎です」

梅澤さんは今年で卒業となる。「チアを通して精神面も体力面も磨かれました。卒業後も続けていきたいです」と話してくれた。



卒業記念アルバムについて

3月・9月の学位記授与式後に卒業生全員に記念として教育後援会から卒業アルバムが送付贈呈されます。返品を少なくするため下記の項目をご確認ください。

- ①アルバム送料は着払い(個人負担)になります。
- ②お手元に届くのは12月から翌年1月を予定しております。
- ③住所を変更した場合は必ず学生支援課に届出を行ってください。
- ④アルバムの発送は、国内限定のため、留学生は国内で受け取ることが可能な住所・友人等を届出ください。(個人写真の撮影時に受付)

編集後記

新たな年を迎えて皆様いかがお過ごしでしょうか。2010年は、まさに迷走日本の年、低迷する国内経済の影響は、学生たちの就職活動を直撃しました。今回の会報「潮風」は、保護者の皆さんのサポートとして開催した地区教育懇談会の模様を紹介しました。今年度は、新しく北海道、中国・四国・近畿の2地区が増え、関東地区でも懇親会が開催されるなど、多くの保護者の方が参加されました。

新春座談会では各学部の先生方に、学生たちのキャリアデザインについてお聞きしました。学生をいかに育てるか、先生方の真摯な気持ち、皆さんに伝わったと思います。更に、キャンパスめぐりでは、元気に学園祭を盛り上げている学生の皆さんや、安井学長の笑顔を紹介することができました。その他に、明海大学の留学制度についての情報を掲載しましたが、参考になりましたでしょうか。

これからも会報「潮風」が、皆さんにタイムリーな情報をお届けできるよう編集員一同、頑張つてまいります。皆様の感想やご意見をお待ちしております。(編集委員長 永井 通)

楽しむことが大好きな学生が集まっています

素人En劇集団・劇団明海



▲部長の渡辺さん

3年前より現在の名前に変えて活動している劇団明海。1年生から4年生まで13人ほどで活動している。演目はオリジナル作品で、学生自身が脚本を書く。部長の渡辺智朗さん(HIT学科2年)も脚本を担当する一人。「自分

たちの色を出したい」と話す渡辺さん。「楽しむことが大好きな連中が集まって、お客さんと一緒に楽しんでみたいからオリジナルでやっています」

「個性豊かな部員たちは、一見バラバラ。だけど『演劇が好き』な人間が集まっているから、やる時は真剣になって、一つの舞台を作っていくのが醍醐味」と渡辺さん。



▶演劇部での活動の様子

2010年度 体育会の活躍

■サッカー部

- ・平成22年度千葉県大学サッカー選手権大会：優勝(3年連続)
- ・平成22年度千葉県大学サッカー春季一部リーグ戦：優勝(春2年連続)
- ・平成22年度千葉県大学サッカー秋季リーグ戦：優勝(秋4年連続)

■ヨット部

- ・平成22年度関東学生ヨット春季選手権大会
女子：総合3位、スナイブ級4位、470級6位(初入賞)
大学対抗：総合7位、スナイブ級7位、470級6位(入賞)
※大学対抗戦7位で初のシード権を獲得し、秋季大会は決勝レースから出場
- ・第45回全日本スナイブ級ヨット女子選手権大会
6位の横山・田上組が世界女子スナイブ級ヨット選手権大会の日本代表に選出(本学初出場)
- ・平成22年度関東470選手権大会兼全日本470選手権大会予選
山口・宮崎組、物井・末吉組、田上・太田組の3組が全日本470選手権大会出場
- ・2010レーザーラジアル級ユース世界選手権大会及び

ヨーロッパ選手権大会

花田が日本代表として出場(本学初出場)

- ・第77回関東学生ヨット秋季選手権大会
女子：総合4位、スナイブ級5位、470級6位(初入賞)
大学対抗：総合8位、スナイブ級9位、470級5位(入賞)
※470級が第75回全日学生ヨット選手権大会出場
- ・第19回全日学生女子ヨット選手権大会
総合7位、スナイブ級9位、470級17位(本学初出場)
- ・第75回全日学生ヨット選手権大会
470級11位(参加24大学)16年ぶりの出場
- ・2010年度千葉県学生ヨット選手権大会
3年連続総合優勝

■空手道部

- ・第38回関東学生空手道個人選手権大会
男子組手：二瓶ベスト32
女子組手：小林ベスト16(女子初)
- ・第53回東日本大学空手道選手権大会
男子団体組手：ベスト16
女子団体組手：ベスト16(女子初)
- ・第54回全日本学生空手道個人選手権大会
男子組手：上田ベスト32(本学初)
- ・第53回関東大学空手道選手権大会
男子団体組手：第3位(本学初)
- ・第54回全日本大学空手道選手権大会
男子団体組手：ベスト8(本学初)

平成23年1月20日発行(年2回刊)
〈教育後援会だより〉

しおかせ

発行/明海大学浦安キャンパス教育後援会
〒279-8550 千葉県浦安市明海1丁目
電話 047-355-5112 FAX047-355-2871
http://www.meikai-koenkai.com/